

令和5年10月20日	
資料提供	
担当課	健康推進課
担当者	中村・橋本
電話	073-441-2656

世界糖尿病デー in Wakayama 2023 の開催について

平成18年、国際連合は、毎年11月14日を「世界糖尿病デー」として指定し、ブルーを基調としたシンボルマークを制定しました。これに合わせて世界各地で様々なキャンペーンが実施されています。

和歌山県においては、県民の方々の糖尿病に対する意識を高めるため、下記のとおり和歌山城天守閣ブルーライトアップ及び県民公開講座を実施します。

1 主催

和歌山県糖尿病啓発事業実行委員会／世界糖尿病デー記念イベント実行委員会
委員長 近藤 溪（和歌山県糖尿病協会会長）

2 日時 令和5年11月14日（火）

3 内容

◆ 和歌山城天守閣ブルーライトアップ 18時00分～21時00分

◆ 糖尿病県民公開講座 18時30分～19時30分

【場所】和歌山城ホール 4階 大会議室

○話題提供「糖尿病のスティグマとアドボカシー」（15分）

解説 近藤 溪（和歌山県糖尿病協会会長）

○基調講演「糖尿病専門医がお勧めする健康長寿のポイント」（30分）

講師 古田浩人（和歌山県立医科大学第一内科准教授）

○会場内で骨密度、サルコペニア（筋力）チェック／栄養相談もあります

◆ 和歌山城天守閣ライトアップ観賞（和歌山城ホール屋上から）

世界糖尿病予防デーは、全世界で増え続ける糖尿病及びその予備軍を抑制するため、平成18年に開かれた国際連合総会で指定されました。

国際連合の象徴であり空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」を組み合わせた「ブルーサークル」がシンボルマークになっています。



糖尿病に対して団結しよう
シンボルマーク



※ 糖尿病は適切な生活習慣による予防と、早期発見・早期治療及び適切な治療の継続が重要です。

県民公開講座

世界糖尿病デー in Wakayama 2023

健康寿命を延ばすためにできること



令和5年**11月14日** (火) **入場無料**

◆ 和歌山城天守閣ブルーライトアップ 18時00分～21時00分

◆ 糖尿病県民公開講座 18時30分～19時30分

和歌山城ホール 4階 大会議室

○話題提供「糖尿病のスティグマとアドボカシー」(15分)

解説 近藤 溪(和歌山県糖尿病協会会長)

○基調講演「糖尿病専門医がお勧めする健康長寿のポイント」(30分)

講師 古田浩人(和歌山県立医科大学第一内科准教授)

○会場内で骨密度、サルコペニア(筋力)チェック/栄養相談もあります

◆ 和歌山城天守閣ライトアップ観賞(和歌山城ホール屋上から)

主催 和歌山県糖尿病啓発事業実行委員会/世界糖尿病デー記念イベント実行委員会
共催 和歌山県糖尿病対策会議・和歌山県糖尿病協会・和歌山県医師会・和歌山県歯科医師会